



認定NPO法人 大阪府高齢者大学校 広報誌

# おんぼろ

第66号 2025年1月20日発行



撮影 徳本 幸嗣「淡路島の黒岩水仙郷」(兵庫県)





## 新年のご挨拶

### 大阪府 福祉部 高齢介護室長

谷口 吉宏



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、今年の干支は「乙巳（きのとみ）」です。乙巳は再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく縁起の良い年とされています。皆様のお知恵により柔軟に事に当たられ、素晴らしい成果を収められることをお祈りします。

大阪府高齢者大学校は、「子どもから高齢者まで笑顔と活力で満ち溢れた生涯学習校」を目指し、多彩な講座やイベント、社会参加活動を通じて、学びの場や交流の機会を提供してこられました。毎年多数の応募がある通年講座についても見直しや新設など、常に新たな取組により受講生を増やすご努力をされていることに心より敬意を表します。「コーダイ」で得られる知識や技能が、今後の皆様方の活動や生活をより豊かなものとし、出会った仲間や講師の方々とのつながりが、人生におけるかけがえのない財産、宝物になることを願っております。

また、いよいよ開幕する大阪・関西万博にも「コーダイ」としてご参加いただきます。アイデア満載の「コーダイ」の舞台を期待しております。新しい年が皆様にとって、健康で幸せな充実した一年となることを祈念しまして、私の新年のご挨拶とさせていただきます。

### 認定NPO法人 大阪府高齢者大学校

理事長 古矢 弘道



皆さま、明けましておめでとうございます。

本年は十二支の「巳年」、昭和100年という節目の年であり、さらに大阪で2回目の万博が開催される特別な年でもあります。昭和は日本が大きく変革を遂げた時代であり、この記念すべき年を迎えられることに深い感慨を覚えます。

巳年は変化と成長の象徴とされ、物事が大きく進展する年と言われています。蛇が脱皮を繰り返し成長するように、我々も幾つになっても、新たな挑戦や学びを通じて成長し続けましょう。挑戦は未知の世界を切り開き、新たな刺激や好奇心を生み出して心をイキイキとさせます。そして、挑戦と好奇心こそが若さを保つ原動力であり、その秘訣です。コーダイでは、「楽しい学び」を核に、「健康づくり」「仲間づくり」の三本柱を掲げ、今年も皆さまの学びを全力でサポートいたします。多彩で魅力あふれる講座を通じて、新しい趣味や知識を深め、仲間とともに笑顔あふれるひと時を楽しんでいただければ幸いです。

昭和100年という節目の年が皆さまにとって健康で幸せな一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

## 「コーダイニューイヤーコンサート」開催！

1月13日(月)、クレオ大阪中央ホールにて「コーダイニューイヤーコンサート」を開催。千里フィルハーモニア・大阪による壮大なオーケストラサウンドを、参加者全員で体感しました。

第1部は「音で奏でる旅」。馴染みのある曲で、美しい音色・演奏に浸り、2部での皮切りに、ベートーヴェン交響曲第九番第四楽章をソリスト(オペラ歌手)・我が校のコーダイフェスタ第九合唱団と共に大演奏。そして、昭和100年を記念して“歌いつごう日本の歌”を会場みんなで大合唱して盛り上がりました。



- ①千里フィルハーモニア・大阪によるフルオーケストラの演奏
- ②千里フィルとオペラ歌手との共演
- ③舞台と会場が一体となって合唱



今日のコンサートの主役「千里フィルハーモニア・大阪」は、世界的に有名な東儀祐二氏が立ち上げ、二代目として前東京芸術大学学長 澤和樹氏が就任されて約40年近く幅広くコミュニティオーケストラとして「より良い音楽を全力で」をモットーに、盲導犬育成のための「日本ライトハウスチャリティーコンサート」、自然環境保護のための支援コンサート、バレエ・若きソリストとの共演等々、単に自分たちの楽しみにとどまらず、社会貢献・地域文化の振興・若手音楽家育成も視野に幅広い活動をされています。

クラシック音楽を後世に伝えていくのはシニアの役目です。そのことを一所懸命伝えようとしているこの楽団に惚れ込み、コーダイもその理念を貫ける生涯学習校にしたいと思い催しました。

\*初めてオーケストラを鑑賞、その迫力にびっくりと同時に感動！

\*やっぱりオーケストラの演奏はいいですね！

\*値打ちありすぎる贅沢で素晴らしい時間を過ごさせていただきました

\*指揮者の上手な進行のおかげで第九も懐かしい唱歌も大きな声で歌えて楽しかった

\*オーケストラと合唱できたこと最高。生まれて初めての素晴らしい経験でした

\*お金もかかるし運営する側は大変と思うけど、年に1回はやってほしい。次の企画が楽しみ等々、帰り際やメールで感想をいただきとても嬉しかったです。ご参加いただいた皆様のお陰で成功しました。ありがとうございました。

(事業グループ 福永和代)

# 理事長懇談会

今年の新春企画は、CDになられて1年目と2年目の皆さんが理事長と本音で語りあう懇談会です。現場の生の声を聞き、理事長の思いを伝え、双方向の話し合いの中で、今後のコーダイの改善すべき点を探ります。今回は、月曜日と水曜日のCDの方々に日を変えてお集まりいただきました。

## CD水曜日チームとの懇談会



**理事長** 今日は、皆さんが初めてCDをされて、ここを直したらもっとよくなるのでは、これはやめて欲しい、というようなことを話してもらえれば、有意義な意見交換ができるのではと思っています。若い人からそういう声を聞くことで、コーダイをよりよくして、受講生が楽しくコーダイに来られるようにしていきたいと思います。

**浅井** 先輩に誘われ、1年だけという約束で引き受けたCDでしたが、人に恵まれ、とても楽しかったので2年目もCDを続けています。ただ「WEBデザイン科」の寺田町教室は他の科の受講生との交流の機会が殆どなく孤独感があるので、できれば教室の集中化を継続検討していただけると、ありがたいです。

**上村** 私は班替えでクラスを一つにしたいという思いがあって、9月に班替えをしたところ、最初は どうして班替えするのかという苦情もありましたが、今ではみんな仲良くなっていて、良かったなと思っています。コーダイへの要望としては、うちのクラス(アンチエイジングパワーボイス®科)は30人中男性が4人(実際は3人)でバランスが悪い。フェスタの時など男性、女性のバランスがとれているといい合唱になるので、出来れば男女比に分けて抽選していただければ、より楽しいクラスになるのではと思っています。

**理事長** 男女比に分けての抽選はしません。なぜなら、男女関係なく自分の学びたいところに入ってもらいたいからです。



宇津井「大阪の史跡探訪科」は外に出ることが多く、とても楽しい1年間でしたが、来年は先輩CDが2人ともいなくなるので2年目を前に悩んでいます。基本的なことすらわからない経験のない者でも、安心してCDができるようなマニュアルを作ってほしいですね。

理事長 CDによって引継ぎ方が違うので、次の人が困らないようなコーダイとしての基本的なマニュアルがありますし、毎年研修もしていますので、安心してください。ただ、分野別のマニュアルが必要だとは思っています。

小西 2年間この科（「韓国語会話を楽しく学ぶ科」）を受講し、今年CDになりました。生徒としては楽しい2年間でしたが、CDになると、韓国語はレベルがバラバラなので、どういう風に運営したらいいのか少し悩んでいます。

うちのクラスも、フェスタの後、午後の自主活動の時に班替えをしました。今までは午前中はくじ引きで席を決めて、午後は班毎に分けていましたが、午後もくじ引きにするとすごく盛り上がっています。

それと、最初に名簿をもらって班を決める時は、どうやってグループを作ったらいいのか悩みます。どういう方かもわからないうちに役割を決めて、何が得意なのかもわからないのに役員を決めるのは無理があるように思います。

井本 班分け、役割は、いつ頃までに決めていきますか。

CD全員 班分けは最初に決めています。委員長は班長が決まって次の週ぐらいに決まります。遠足があるので、班の役割は早く決めないといけないですね。

井本 班分けはいいが、役割担当はあまり急がずじっくり決めていくのがいいのではと思います。ただ、遠足は最初の大事な全体行事ですから、そのために役割を早く決めないといけない

というのは検討事項ですね。役割を早く決めすぎると問題が出てくるし、遅すぎるとそれはそれで問題がある。そういう意味ではいろいろ障害があるなと思っています。

小西 前もって打診がなかったのですが、韓国語が社会福祉会館になったのはどうしてなのか、教室はどうやって決めるのでしょうか。

理事長 教室の決め方はいろいろファクターがあって、教室の容積に応じて人数を決めています。CDさんには曜日担当から話して、その時に要望があれば考えますが、教室の決め方は基本的に過去の人数を参考にします。

井口「大阪の史跡探訪科」のCDをして2年目になります。CDが楽しくなければクラスも盛り上がりがないので、そのためには、最初のオリエンテーションの時に、コーダイの内容をきちんと話して、協調性のない人はダメですよということをはっきり言うのが大事だと思います。

そして、班を替えて昼から話し合いをしてもらうなどして、卒業旅行の時はみんなが顔見知りになっているという状況にしたいですね。

理事長 今日、お話して、全体的に運営上の問題はありますが、一部でもコーダイの考え方がわかっていただけたのかなと思っています。全体最適で動いているということを理解してほしいと思います。

そして、何かあれば、すぐに曜日担当に話してください。学習グループとのつながりを密にしてここがうまく機能していけば、コーダイもよりよくなっていくと思います。皆さんからお聞きした意見を今後の参考にしていきます。



## CD月曜日チームとの懇談会



**大谷** 講師から送られてくるデータを印刷して受講生に渡していますが、データで欲しいと言われます。ただ、外に出すと問題があるデータもあるので、そこはきちんとコーダイから「できない」と言ってほしいです。

著作権に関しては、受講生には世代的にわかってもらえないので、フェスタなどの展示のやり方に関しても注意が必要かと思います。また、新人研修の時に教わった内容の伝え方がCDによって変わってくるので、ベテランへの研修もしてほしいですね。

**理事長** 講師の資料は著作権の問題があり、先生方も外に出してはだめという人が多いので、データを渡すというのは怖いですね。著作権の問題に関しては、ネットで無料となっても実は有料のものがあるので、シビアに考えなくてはいけない。

コーダイからのオリエンテーションは、動画等で説明するなど、オリエンテーションのあり方も

考え、しっかり指導していきたいと思っています。

**茂木** 新人研修はマニュアルを作ってきたんとやっていますが、ベテランになると、自分のやり方で進めがちなので、来年度は全体研修をきちんと実施していく予定です。

**仲井** 健康まつりに関しては、体力的にきついという人が多いので、そういう方も参加できる配慮が必要かと思います。また、1年目、2年目の受講生と話すとき、コーダイだからというより内容で来ている人が多いので、今はそういう方のコーダイへの帰属意識の高まりをどうもっていくかを考えています。

**理事長** 部屋の広さは、定員を見ながら考えています。今、コーダイの3つのビッグイベント(入学式、健康まつり、コーダイフェスタ)を見直そうとしています。健康まつりも、全員参加で多くの人を楽しめるようなことを、皆さんと相談しながらやっていきます。

**渡邊** 朗読の人数は、部屋の広さだけの問題で



はなく、受講生からも「声を出したくて入ってきたのに、人数が多いので当たる回数が少ない」という意見がありました。

私は去年急遽CDになり、CDの準備ができないうままきいているので、コーダイがCDに求めるものは何なのかを教えてください。

**理事長** まずはCD自身が楽しく、受講生にも楽しんでもらえることが大前提です。そしてコーダイの理念、方針に沿って、ベクトルを合わせられる人ですね。そういう方がコーダイの中核をなしてもらえたらいいなと思っています。

**藤田** 次年度、教室の場所が変わるということを事前にCDに知らせて欲しかったですね。

データの印刷に関しては、60頁ぐらいの資料を送ってくる先生がいるので、それを人数分コピーして持って行くのは大変です。教室か教室近くで印刷できるようなことも考えて欲しい。あと、一口レポートはデータで送れるようにできないのでしょうか。

**理事長** 教室変更については、7月中に話し合いをして、教科研究グループの分野担当に話していますので、情報は曜日担当から各CDには伝わっているはずですが、また、コピーに関しては宅急便とかで現地に送ることができます。

**茂木** 私は「資料は10枚以内で」と講師に話そうと思っています。また、一口レポートは紙で欲しいという人だけ渡せばいい。CDの判断でやると問題があるので、コーダイとしてのガイドライン的なものを作ります。

**水嶋** クラスとして問題はないが、定員50名ということで部屋がいっぱいなので、もう少し余裕のある定員にできないでしょうか。健康まつりは、受講生に優劣をつけるような種目ではなく、健康に関心を持つようなものに変えて、いろいろな人が参加できる体力測定のようなものがないですね。

**上之原** 今年初めて「似顔絵まんが科」のCDをしましたが、思ったより人間関係が難しかったですね。それと、1日ぐらい休んでどこか行きたいと思っても、毎週出なくてはいけないのはしんどかったです。あと、似顔絵はフェスタやいろいろな機会に、対面で描いてあげるのを受講生に勧めたいですね。

**理事長** CD代行システムがあるので、休めるようにはしていますが、代行といっても各分野各科に精通している人がいるわけではないので、なかなか休めないみたいですね。今後はこの代行システムをもっと運用できるようにします。

**仲井** ここまで、コーダイに対しての改善要求的な話をしましたが、CD経験2年弱。受講生はコーダイで楽しんでいます。その楽しさを見てCDとしても元気を頂いています。その意味では、誘ってくれた前任CDにも感謝です。人生100年時代、もっとコーダイが求められる時代になると思います。より良いコーダイを目指して、CD・受講生・事務局が一体となって、みんなで盛り上げていきたいと思っています。

それと可能であればCDマニュアルに、著作権のことをポイントだけでもガイドとして出してほしいですね。

**茂木** 著作権の問題は、人によって全然違いますが、コーダイとしての考えも文章として出せばいいかなと思っています。

**理事長** 研修で専門家に話をしてもらうことを考えています。その時にいろいろ質問を受けるようにします。今日は、皆さんから、CDをやってみての感想、悩み、提言提案、研修内容の要望等々、忌憚のないご意見をありがとうございました。今後新しくCDになられる方々の参考にさせていただきます、運営にも反映したいと思っています。

(文責：広報グループ 野村尚子)



## 自然文化を楽しく学ぶ科

CD：倉本 彰

「日本の自然観」「植物のちから」「大衆酒場と会員制クラブ」これが当科の3大キーワード。私たちの意識の根底にある「日本の自然観」とはどの様なものでどう形作られて来たのか？ 西洋的自然観とはどう違うのか？ 難しそうなテーマを、ユーモアを交えて分かりやすく説明頂きます。

植物は長い年月をかけ、厳しい自然の中で生き残るために姿形や仕組みを進化させてきました。葉の起源はほとんどが植物であるように、「植物のちから」が生活にどのように取り入れられているのかを探ります。

植物は受粉のため蜜で昆虫を呼びます。蜜を吸いやすい形態にして多種類の昆虫を呼ぶ花が「大衆酒場型」。蜜を花の奥深くに貯めるなど、特定の昆虫しか吸えなくしたのが「会員制クラブ型」。植物の様々な形態を学びます。春日山原始林、神戸森林植物園、京都御苑など校外学習は9回。座学の日も午後は班単位で外へ出かける非常に活動的な講座です。来年度は「自然から学ぶ科」と「植物のふしぎ科」に再編され更に充実します。



## 総合文化に親しむ科

CD：吉田 廣三

「総合文化に親しむ科」は、日本の多彩な文化を楽しみながら、日本の伝統を心で感じることができる講座です。日本の音楽、芸能、文化、工芸などの各分野に精通した著名な講師陣が、音楽文化や俳句、和菓子、能・狂言、詩歌、そして水都大阪の歴史まで、さまざまなテーマを深く掘り下げ、豊かな知識を伝授します。

学んだことを実際に体験するための自主校外学習も魅力の一つ。仏像講話や川柳、大阪の伝統工芸を学びながら、文化の背景や魅力を実感出来ます。さらに、来年度は庭園文化や美術館の楽しみ方、天神祭の祭り文化を取り入れた新しい学びも待っています。

授業の内容は豊富で、講師とのディスカッションも楽しめ、仲間とともに深い知識を得ることができる充実した時間を提供します。この講座で、学びながら日本の伝統文化に親しみ、心豊かな体験をお楽しみください。







## 和食を愛する科

CD：米田 尚郎

観光庁が発表した報告書によると、外国人が日本に来る理由のランキング1位は「日本食を食べること」で、日本の食文化を楽しむことが訪日観光のメインの目的になっています。とりわけ「和食」は、2013年にユネスコの無形文化遺産に登録され海外にも広く浸透しています。あなたは「和食」の魅力、素晴らしさを本当に知っていますか？

「和食を愛する科」では、日本の食文化全体のお話のほか、和食の魅力やその歴史、薬膳としての和食などをテーマに解説していただいています。これらのほか、食味体験、そば打ち、クッキング、味噌づくりなどの実習も楽しめます。受講生からは、「期待以上の授業でした」「和食の奥深さを知った」「和食の良さを再認識しました」などの感想が寄せられています。伝統ある日本の食文化を継承していくためにも、あなたも和食の基本を学び直してみませんか？ 新たな発見がありますよ！



味噌づくり体験



## 歌を愛し歌を楽しむ科

CD：青木 利文

クラスの名前の通り、「歌を愛する」歌好きの皆さんの集まりです。クラシック、歌謡曲、ポップス、ジャズ、色々な分野の歌好きの皆さんが受講しています。音符が読めなくても大丈夫、歌が上手くなくても大丈夫、それぞれのレベルで皆で楽しく歌う(歌えば良い)クラスです。

プロのソプラノ歌手の小澤先生の分かり易い歌唱指導と合間の楽しいトーク、そしてプロのピアニストの千愛先生の伴奏で歌うのです。授業の始まりは、ラジオ体操から。体をほぐし、喉を広げて歌い易い状態を作って、さあスタートです。歌の源は発声です。小澤先生がしっかり発声を指導してくれます。これで歌も大丈夫！

皆さんが歌う曲は先生からの課題曲と「受講生の皆さんが選ぶ課題曲」の両方です。皆さんが選んだ好きな歌も歌え、学べるのです。最大の目標はコーダイフェスタで皆さんに素晴らしい歌を披露する事です。皆さん一緒に歌を楽しみましょう。



## 英会話を楽しむ科



コーダイ講師 Jeffrey Robert Bell

私はカナダのケベック州モントリオールで生まれ育ち、1992年、29歳で友人数人と一緒に来日しました。若い頃から日本文化、特に音楽(雅楽・琴)、芸能(能・歌舞伎)に関心がありました。大学生の時、東京や関西のアングラ音楽に興味を持つようになり、クラブ(ライブハウス)で実際に見てワクワク感を味わいたいと思ったことを覚えています。日本では、ワーキング・ホリディ・ビザのおかげで、自分のペースで様々な場所に行くことができ、語学学校で働くこともできました。



自転車で桃の花を愛でる

早いもので2024年の今、62歳の私は日本人の妻と暮らし、32年間大阪での生活を楽しみ尽くしています。私が受け持つ全てのクラスの中で、コーダイで教えることが特に楽しく感じています。それは皆さんがとても熱心に英語を学び、お互いに支え合って学ぶ環境の中で、共に成長できると感じているからです。余暇には音楽の収集・鑑賞、読書、ネット・サーフィン、サイクリングなど様々な趣味を楽しんでいます。一番お気に入りのサイクリングコースは大阪城公園です。梅、桃、桜など、様々な花が咲き始める春の大阪城公園は最高です。(翻訳 英会話を楽しむ科CD 南美幸)

## 醸造を楽しく学ぶ科



講師 アサヒグループホールディングス社友 川面 克行

昭和25年、私は吹田市に生まれました。幼稚園から大学まで徒歩又は自転車で通える範囲にあったので下宿した事はありません。大学の4年間はアイスホッケー部に所属し、ご多聞にもれず1年間留年してビール会社に就職しました。最初の赴任地が吹田工場という事で33歳になるまで一度たりとも吹田の地を離れたことはありません。その後は転勤を繰り返し、引っ越しだけでも会社生活41年の中で12回行いました。次男は幼稚園だけでも3回転園していて、イジメの多い時期に長男も次男も上手にすり抜けてきたものだと感心しています。



8年半前に退職してからは予ねてより考えていた長髪と音楽、釣り、ゴルフ三昧の日々を送っています。6年ほど前にご縁があって高齢者大学校のお世話になり、生徒さんと共に日々成長を続けています。高齢者大学校の生徒さんは皆さん真面目で一生懸命私の拙い話を聞いて下さり質問も活発で感謝の念に堪えません。CD、スタッフの皆さんにお世話をかけていますがビールという飲み物を通じて世界の文化に触れて頂ければと、今後とも精進したいと思います。



## 世界史を楽しく学ぶ科

講師 龍谷大学非常勤講師 赤羽 奈津子

私が生まれ育った大阪府高槻市は在日コリアンの方々が多く居住する地域です。小学校の頃には「チョゴリを着てみよう」といった、朝鮮半島の文化に親しむ授業があったことを覚えています。そういえば「キムチを食べよう」という授業で、私たちがふざけてばかりいたので先生が怒ってお皿を割ってしまったこともありました。今では楽しい思い出です。そんな私が古代朝鮮の対外交渉史を研究テーマとして選んだのも、「韓国・朝鮮」が幼い頃から身近にあった影響かもしれません。

みなさんに歴史の話をする際に意識しているのは「自分の知識を様々な人々に分かりやすく伝えること」です。特に中国や朝鮮半島については、現在の政治情勢などの影響もあってあまり好きではないと言われることもあります。でも、そうした国の歴史こそしっかり学んで「好きではない」理由を探っていただきたいです。そのため、まずは気軽に楽しんでいただける授業になるよう心がけています。



ソウル・曹溪寺



## 朗読を楽しむ科

コーダイ講師 阿部 良行

私が小さい頃、父は泉田行夫の芸名で声優・ナレーター・司会者としてラジオやテレビで活躍していた。夜には自宅にアナウンサーや俳優たちが朗読・台詞の勉強に来ていた事を覚えている。父に連れられ時々撮影所やテレビ局に行った思い出もある私は、演劇や朗読には多少興味はあるものの、当時は別の事に魅力を感じていた。合唱である。高校・大学で学生指揮者を経験し、卒業後一般の混声合唱団で妻と出会ってからは、児童合唱団を起ち上げるなどして合唱音楽教育に力を入れていた。30年以上洋画配給会社の宣伝マンとして働いてきたが、定年退職後に友人から勧められ、かつて大阪府老人大学の時代に父が長年教えていた現高齢者大学校で朗読の講師を務め始めた。父のことを覚えていてくれる人は少なくなったが、昨年私自身が講師勤続15年表彰をいただいた。

朗読は単に美しい声で明瞭に読むだけではなく、その文章が伝えたいことは何か、誰に聞いて貰いたいのだろうか等をよく考える。そのためには声のトーンや間、テンポが大切である。感受性を磨き、聴く人に共感や力を与えられる読み方ができるようになりたい。不思議なもので、読む人のこれまでの人生が反映されることもある。亡き父が今の私を見てどう思うかはわからないけれど、合唱や映画興行に遠回りしてきた私が、今は奥深い朗読の世界を皆さんと一緒に楽しみたいと願っている。

カメラ芸術科



「無事に・・・」 中西 あや子

今井町に鎮座する春日神社。絵馬堂に並ぶ立派な絵馬の端っこにあった小さな可愛い狛犬さんの《初宮詣》。1ヶ月後の孫の誕生を待つ私が心済み撮った1枚です。



「マジックショー」 山崎 トシ子

江戸時代の風情と情緒が残る今井町の町並みを撮影中のひとこまです。光のいたずらでガレージの天井と壁に不思議な模様が浮かび上がっていました。



「守り伝える」 川上 清

屋根のグレー、白と板張りの壁という派手さのない古民家をどのように表現しようか迷いましたが、空に白い雲があったことからモノクロに仕上げてみました。（撮影地：橿原市今井町）



「どこか懐かしい感じのする町、今井町」

北川 澄夫

江戸時代の美しい町並みを現在に残した今井町。その雰囲気を阻害する電線・トランス・コンクリートブロック塀等が映らない町並みを探して撮影した一枚。

## 絵の基礎を楽しく学ぶ美術科



「思い出の喫茶店」 青山典子

初めての静物画。何を描きたいのか？色々悩み考えました。構図が決まったら一色、ひといろ選び仕上げていきました。出来上がった時は背景の様にバラ色の達成感が味わえました。

## 水彩画を楽しむ科



「庭の子猫」 成田茂

コーダイの水彩画を楽しむ科で2年目。今回は動物（子猫）に挑戦しました。子猫の目と毛並みの表現に苦労しましたが、何とかフェスタに出展出来て良かったです。



「縁側」 西羅勝治

服部緑地の民家集落博物館にある古民家の縁側を描きました。古びた木材の表現が難しかったです。

## 水彩画応用科



「ネコ」 齋藤修

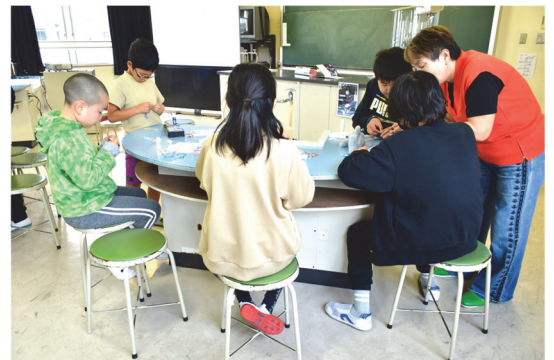
トルコは街ぐるみでネコを大切にするそうです。そこで見つけたブルーで三角形の陶器製の変なネコ。こんなネコが似合うトルコの街でした。

## 「人工衛星と宇宙デブリ」 についての出前授業を実施

11月14日(木)、奈良県香芝市真美ヶ丘西小学校において、コーダイ受講生有志(姉崎浩子・高橋淳・中村真智子・宮崎悦子・森本清巳)※による「人工衛星と宇宙デブリ」についての出前授業を実施しました。参加者は4・5・6年生の科学クラブの31名です。地元自治会や老人会との繋がりから小学校へと話が進み、校長先生や担当の先生も「これからの時代にも関わる話であり、これを機に興味を持ってもらうのが一番の学習になる」とおっしゃって、科学クラブ活動(2ヶ月に1回)の一環として受け入れていただきました。そして「このように高齢者が地域の教育活動に積極的に関わる姿勢は素晴らしいですね」と先生談。

二つのキャラクター対話による動画説明にクイズを交え、小学生も楽しく観られるように努力・工夫がされていました。また、「幸せのストラップ」作りもあり、予定時間をオーバーしてしまいましたが、楽しそうに取り組む姿が微笑ましく、将来、この科学クラブメンバーから宇宙飛行士やJAXA職員として活躍する児童が出るかもしれないと思わせてくれるような充実した時間でした。

(取材:広報グループ 井上 富美子) ※敬称略



## コーダイ事務所移転のお知らせ

コーダイ事務所は1月24日(金)、大阪市教育会館の建て替えにより移転することになりました。移転場所は現事務所の南側です。昨年秋より事務所のスタッフ全員で、引っ越し準備に取り掛かり、書類、備品、荷物の多さに驚きながら、こういう時だからこそその断捨離を進めています。

新しい事務所では、皆さまにとってより快適で親しみやすい環境を整え、さらに充実したサポートをお届けできるようにスタッフ一同頑張ります。是非、新しい事務所にもお立ち寄りください。

(新事務所準備委員会)

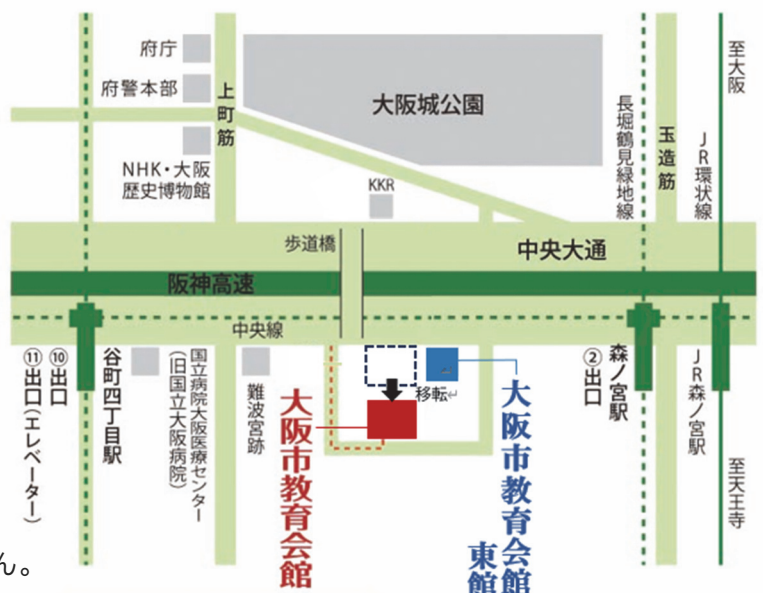


### ●新住所

〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-1-18

移転日 2025年1月24日(金)

電話番号やメールアドレスに変更はございません。



“あいぜんさん”と親しみを込めて呼ばれる愛染堂勝鬘院(あいぜんどうしょうまんいん)は、聖徳太子が593年に建立した四天王寺の別院です。「愛染まつり」は毎年6月30日から3日間行われる大阪三大夏祭りのひとつで、聖徳太子の教えを受け継ぎ無病息災を祈り1400年間も続く日本最古の夏祭りとして知られています。大阪の三大夏祭りはこの愛染まつりを皮切りに天神祭り、住吉祭と続きます。

幕末に刊行された上方浮世絵の木版画集『浪花百景』には、境内の奥にそびえ立つ高さ22.4mの「多宝塔」(写真右)が描かれています。聖徳太子により創建されましたが、織田信長の大坂石山本願寺攻めで焼失、慶長2年(1593)豊臣秀吉により再建されました。桃山時代から残存する大阪市内最古の木造建築と言われ、国の重要文化財(旧国宝)です。昭和20年(1945)3月の大阪大空襲により、近隣の四天王寺や西隣の大江神社はほぼ消失しましたが、幸いにもこの多宝塔だけは奇跡的に残りました。

また本尊の愛染明王は愛の仏で、昭和初期に大ヒットした恋愛映画「愛染かつら」のモデルとなった“愛染かつらの霊木”が境内にあることから、縁結びに信仰を集め恋愛成就のパワースポットとして人気ようです。天王寺七坂のひとつ『愛染坂』も目の前にあります。



浪花百景「勝鬘院愛染堂」 芳雪/画  
1800年代 大阪市立中央図書館蔵



写真左:現在の愛染堂多宝塔  
(2023年4月撮影)

写真下:多宝塔十二支彫刻  
(2024年12月撮影)



塔の1層目、臺股(かえるまた、写真中央の白丸印)には、現存最古と言われる12支の彫刻が東西南北に3支ずつ施されています。更に塔の内部は、仏教の守護神12天の壁画や柱絵が極彩色で描かれており、愛染まつりの3日間のみ正面扉が開かれ内部を覗くことができます。

## 編集後記

新年、あけましておめでとう  
ございます。

昨年、コーダイでは多くの  
学びや出会いが生まれ、皆  
さまからの温かいご協力に  
支えられて、コーダイの活  
動を実り豊かなものにする  
ことができました。本当に  
ありがとうございます。今  
年も学びを深め、交流を広  
げ、新しいチャレンジを一  
緒に楽しめる場を作ってい  
きたいと思っております。

さて、本誌でもご紹介し  
ましたように、コーダイは  
1月24日(金)に事務所を  
移転することになりました。  
移転を機に、これまで以上  
に充実した活動を進めてい  
けるように努力してまいり  
ます。本年もどうぞよろし  
くお願いいたします。



# 私の未来は 忙しい。

やりたかったこと  
忘れていた感情  
言葉にできない感動  
そんな毎日がやってくる！



CHU  
**中楽坊**  
RAKU  
BOU

シニア向け分譲マンション

シニア向け  
新築分譲マンション

供給戸数 近畿圏全域

NO.1

ホームページにて詳しい情報をご覧ください

中楽坊

検索

<中楽坊>

LINE 公式アカウント

豊かなシニアライフのための  
情報をお届けしています。

友だち追加はこちら→



- 檜が香る温泉大浴場
- 専属シェフのいるレストラン
- 24時間緊急時対応
- 生活支援サービス
- 医療・介護の連携
- 専用送迎バス運行
- ペット同居可

※1,2000年以降に分譲された近畿圏全域におけるシニア向け新築分譲マンションにおいて、マスターズマンションシリーズが供給戸数第1位となります。(不動産経済研究所調べ 2023年9月現在)

現在分譲中の〈中楽坊〉シリーズ モデルルームをご覧ください

兵庫県神戸市

明石海峡大橋を望む丘の街に誕生

神戸ジェームス山 中楽坊



庭園完成予想図

大阪府吹田市

北摂・千里の頂の“隠れ家”を選ぶ

ちさと村 中楽坊



ラウンジ完成予想図

上記〈中楽坊〉の資料請求・お問い合わせは

0120-15-8124

◎営業時間/10時~18時 ◎定休日/毎週水・木曜日定休(祝日は営業)

